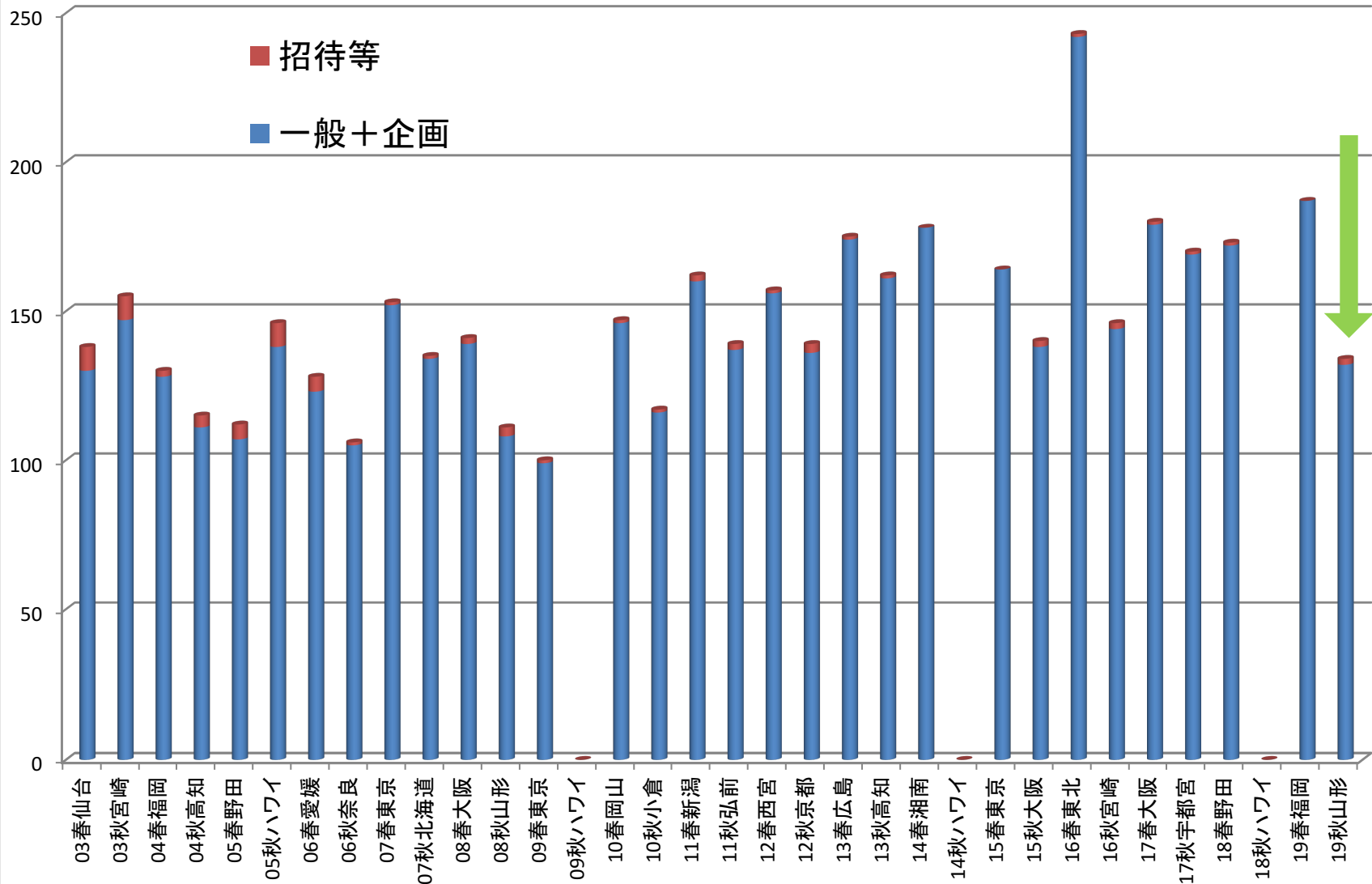


実験核物理 領域運営委員報告

今井 伸明 (東大CNS) 2018/10 – 2019/09
村松憲仁(東北大ELPH) 2019/04 – 2020/03

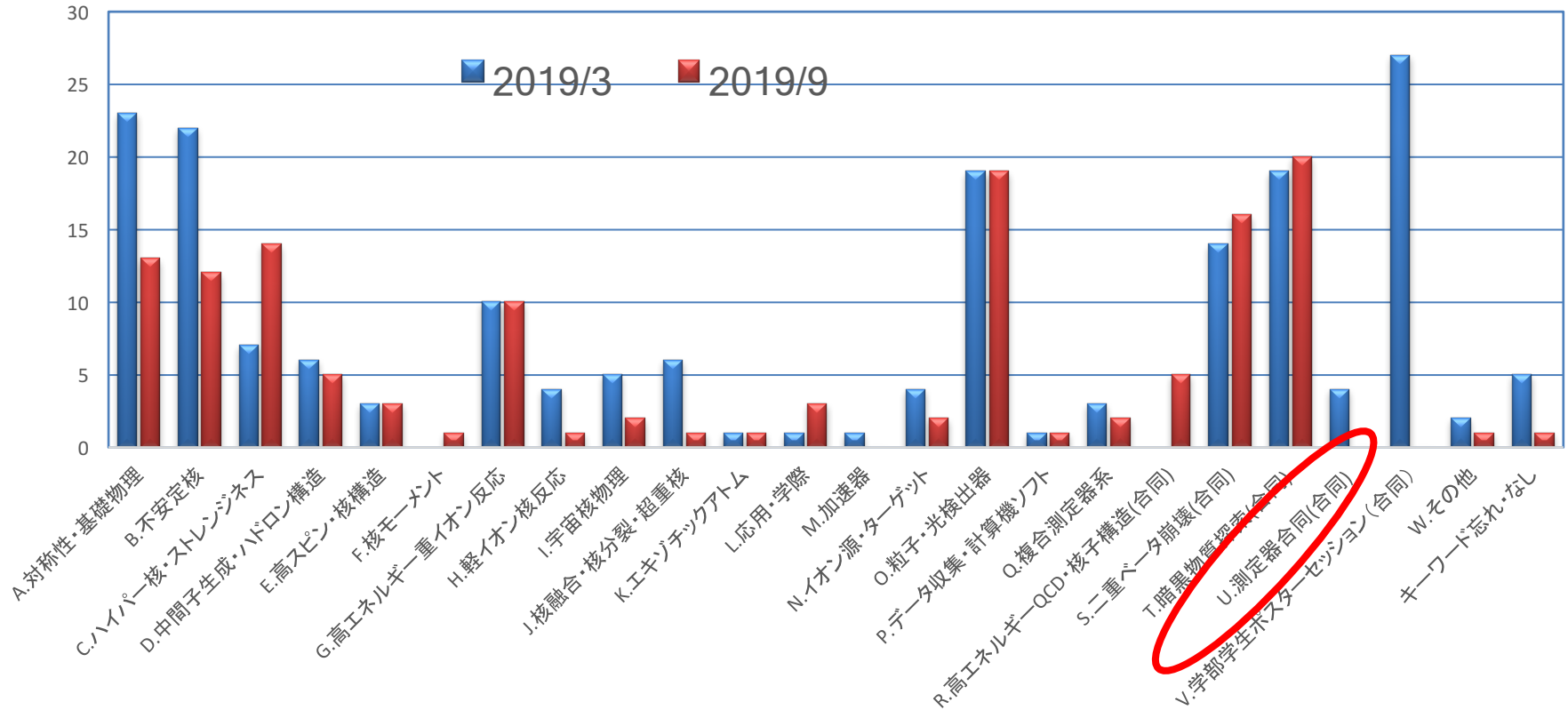
講演数推移

一般+企画講演 132件



(*) 11春新潟は、東日本大震災のため中止

一般講演申込 第一キーワード



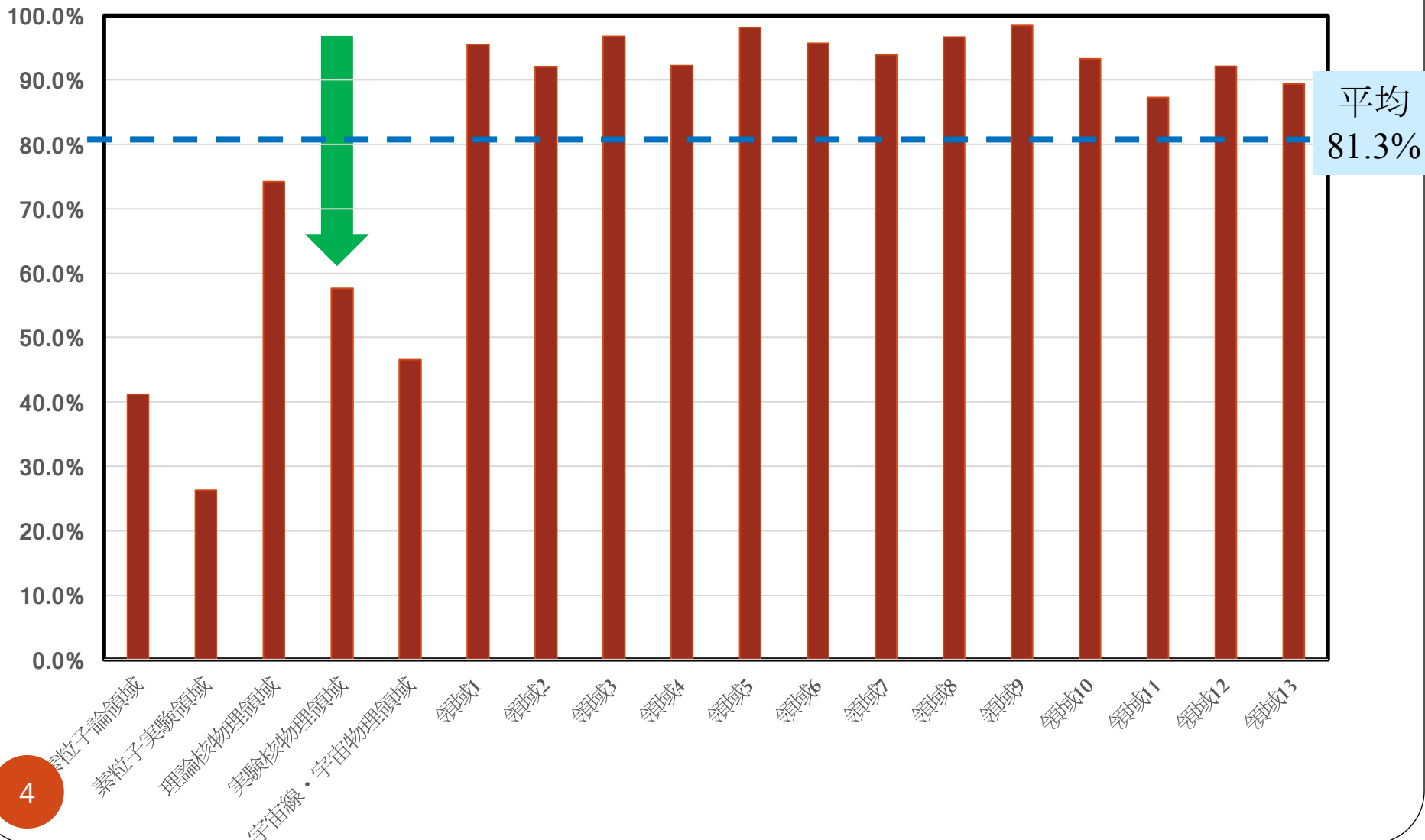
187 (2019/3) → 133 (2019/9)

U. 測定器 (合同) は、春は実験核物理主催。

R. 高エネQCD・核子構造 (合同) は、後で議論。

概要集提出率

今回 : 実験核 58% (理論核 74%)
前回 : 実験核 73% (理論核 83%)
前々回 : 実験核 71% (理論核 69%)



シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

□ 核物理プログラム委員会にて審議（領域委員会へ）

- 実験：野海・川畑・中村(哲) + 今井・村松
- 理論：肥山・松崎・緒方 + 古本・日高

● 招待講演

- 岩崎雅彦(理研)「K中間子と2つの陽子が束縛した奇妙な量子多体系」実験核、理論核、領域01
- 国広悌二(基研、RCNP)「くりこみ群法および伏見関数を用いたダイナミクスの粗視化」理論核、実験核

● 企画講演

- 野海博之(阪大RCNP)「J-PARC高運動量ビームで探るハドロンの内部構造」実験核、素粒子実験、理論核
- 伊部昌宏(東大宇宙線研)「バリオン暗黒物質偶然一致問題と非対称暗黒物質の可能性」素粒子論、素粒子実験、実験核、宇宙線・宇宙物理
- Lee Soohyung, 「New measurement of anomalous magnetic moment of muon at Fermilab」素粒子実験、素粒子論、実験核物理

● チュートリアル講演

- 無し

● 受賞講演

- 無し

シンポジウム・招待・チュートリアル・企画講演

- 実験核が関わるシンポジウム 3件（実験核主領域は0件）
 - 「第7周期元素科学:超重元素の物理と化学」理論核、実験核、宇宙線・宇宙物理、領域 01
 - 「小型中性子源が拓く新領域」領域 2、実験核、ビーム物理（共催:JST A-STEP）
 - 「測定器開発優秀論文賞」素粒子実験、実験核、宇宙線・宇宙物理
 - 測定器開発優秀修士論文賞 趣旨及び選考経過説明 高工研 宇野彰二
 - 固定電位層を導入した次世代 X 線天文用 SOI ピクセル検出器の研究 30 分 京大理 原田颯大
 - Belle II シリコン崩壊点位置検出器の受ける SuperKEKB からのビームバックグラウンドの研究 30 分 東大理 谷川輝

インフォーマルミーティング

重複を避けるために事前の情報交換が必要です。申請後に**運営委員**へ**受付確認メール**を転送して下さい。

実験核・理論核 関係

- 9月17日 晩 高温・高密度 QCD 物質オープンフォーラム
ハドロンホールユーザー会 (HUA)
RIBF User Group Town Meeting
- 9月18日 昼 FPUA (Fundamental Physics Using Atoms) 連絡会議
晩 核物理委員会
停止・低速不安定核ビーム同好会
- 9月19日 昼 原子核研究編集委員会
晩 原子核談話会総会

領域運営委員からのお願い・反省点など

- **講演キーワードは必ず指定**してください。原則的に第一キーワードで**セッションが決まります**。
- 連続講演を希望する場合は、必ずその旨を講演申し込み時に入力するか、連続講演申請書を提出してください。
- 講演申込領域が春・秋で異なるセッションがあります。**募集要項を確認**してください。
- 外国人学生が申込時点で素粒子実験に紛れ込んでいた。指導をお願いします。
- 合同セッションを希望する際は**合同先の領域名**を指定して下さい。
- 合同セッションについては次で報告／議論したいことがあります。
- 学会事務局から**座長の依頼が来たら、速やかに可否を回答**してください。
- 一般-シンポや実験-理論の間で同じ分野の講演時間帯が重ならないよう配慮しましたが、不具合が生じた点につきましてはお詫び申し上げます。

合同セッションについて (1)

- 高エネルギーQCD・核子構造
 - 素粒子実験との合同セッション(理論も入ることが多い)
春は素粒子実験主催、秋は実験核主催
 - 講演者を見ると、核物理側の講演者が占める。(今回は全て)
 - 前学会前、素粒子実験から合同解消の申し入れ。
 - 前核談総会に趣旨説明。総会後に実験核物理担当者から合同解消の同意が表明された。
 - 本核談総会にて最終的な承認をお願いします。

合同セッションについて (2)

- 測定器(合同)
 - 素粒子実験との合同セッション。
 - 前学会前に、素粒子実験から合同セッション解消の提案がありました。
 - 秋は素粒子実験、春は実験核物理主催。
 - 前核談総会にて、強制的に合同セッションをくむことが提案されました。
 - 今回、素粒子実験、実験核物理両方とも希望申し込みは無かった。実験核から、1セッション分を合同に送った。

実験核物理領域運営委員履歴・提案

	4月～翌3月	10月～翌9月
2020年		
2019年	村松憲仁(東北大ELPH)	坂口聡志(九大)
2018年	新山雅之(京産大)	今井伸明(東大CNS)
2017年	谷田聖(原子力機構)	前田幸重(宮崎大)
2016年	高橋仁(KEK)	伊藤正俊(東北大CYRIC)
2015年	中野健一(東工大)	吉見彰洋(岡山大)
2014年	三輪浩司(東北大)	矢向謙太郎(東大CNS)
2013年	宮地義之(山形大理)	上野秀樹(理研)
2012年	山口貴之(埼玉大理工)	村田次郎(立教大理)

<http://www.ne.div.jps.or.jp/index.html>

- 任期1年
- 分野・地域に偏りが生じないように
- 本会の承認を経て委員を物理学会に報告

	4月～翌3月	10月～翌9月
2011年	関	
2010年	川	
2009年	若	
2008年	井	
2007年	民	
2006年	寺	
2005年	岡	
2004年	宮	
2003年	鈴	
2002年	石	
2001年	松多健策(阪大理)	田村裕和(東北大理)
2000年	宇都宮弘章(甲南大理)	浜垣秀樹(東大CNS)
1999年	野呂哲夫(阪大RCNP)	岩崎雅彦(東工大理)
1998年	阪口篤志(阪大理)	田中万博(高工研)
1997年	能町正治(阪大RCNP)	家城和夫(立教大理)
1996年	延与秀人(京大理)	清水肇(山形大理)
1995年	今里純(高工研)	藤原守(阪大RCNP)

推薦: 藤岡宏之(東工大)

10月～翌9月

2020

2019

2018

2017

2016

村松憲仁(東北大ELPH)

新山雅之(京産大)

谷田聖(原子力機構)

高橋仁(KEK)

坂口聡志(九大)

今井伸明(東大CNS)

前田幸重(宮崎大)

伊藤正俊(東北大CYRIC)

今後の学会予定

2020年		
第75回 年次大会 名古屋大学	2020/3/16～19	
秋季大会 筑波大学	2020/9/14～17	[素核宇]
秋季大会 熊本大学	2020/9/1～4	[物性]
2021年		
第76回年次大会 東京大学(駒場キャンパス)	2021/3/12-15	